

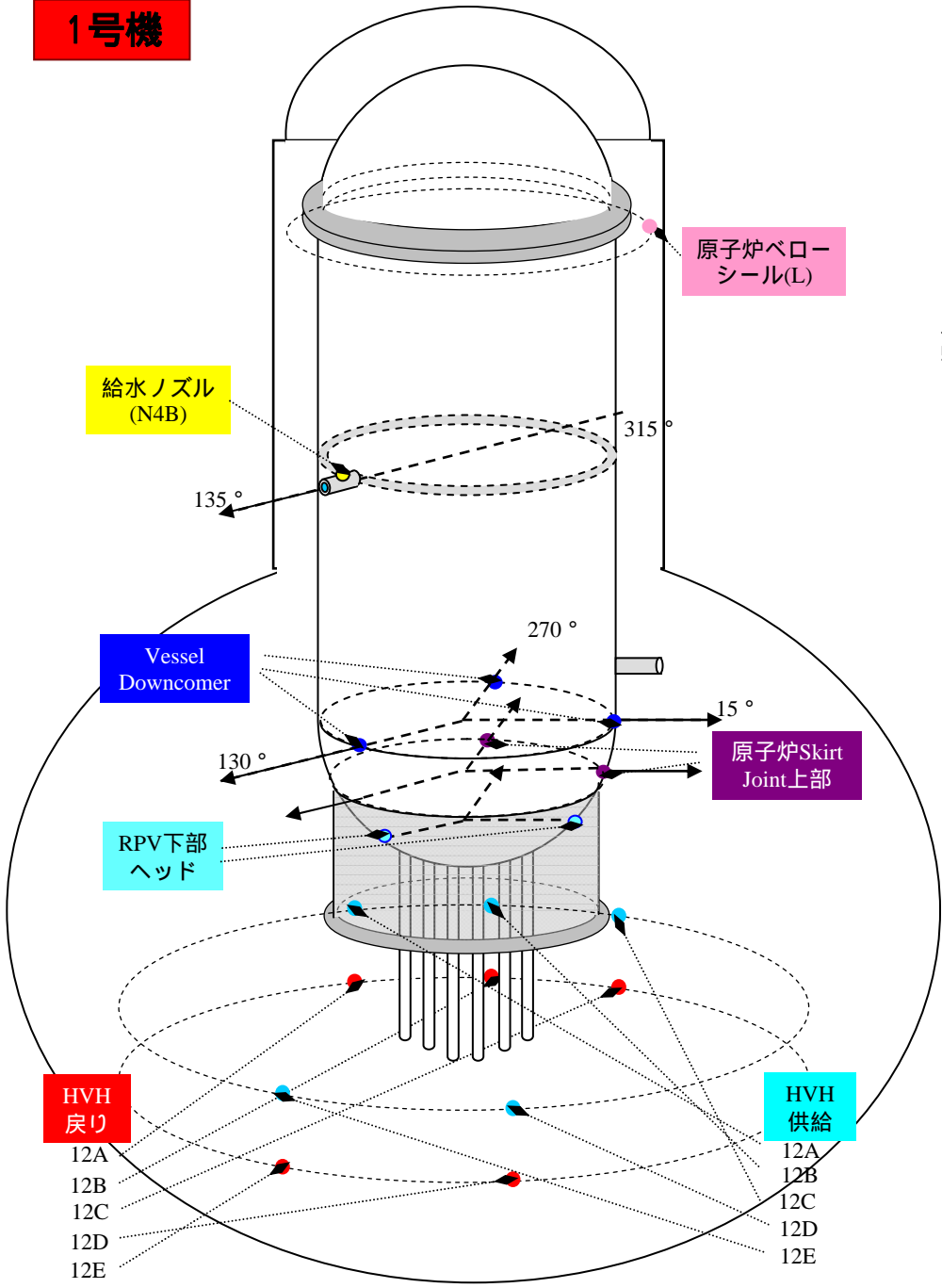
# 福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

号機	1号機		2号機		3号機		4号機	
	12月2日	12月24日	12月2日	12月24日	12月2日	12月24日	12月2日	12月24日
原子炉注水状況	給水系：2.5m <sup>3</sup> /h CS系：1.9m <sup>3</sup> /h (12/2 11:00 現在)	給水系：2.5m <sup>3</sup> /h CS系：1.9m <sup>3</sup> /h (12/24 11:00 現在)	給水系：2.0m <sup>3</sup> /h CS系：4.0m <sup>3</sup> /h (12/2 11:00 現在)	給水系：2.0m <sup>3</sup> /h CS系：3.6m <sup>3</sup> /h (12/24 11:00 現在)	給水系：1.8m <sup>3</sup> /h CS系：4.0m <sup>3</sup> /h (12/2 11:00 現在)	給水系：2.1m <sup>3</sup> /h CS系：3.4m <sup>3</sup> /h (12/24 11:00 現在)		
原子炉压力容器底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1) : 26.4 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1) : 26.7 VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2) : 26.7 (12/2 11:00 現在)	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1) : 22.9 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1) : 23.2 VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2) : 23.3 (12/24 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3) : 39.8 RPV温度 (TE-2-3-69R) : 39.5 (12/2 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3) : 36.5 RPV温度 (TE-2-3-69R) : 36.9 (12/24 11:00 現在)	RPV下部ヘッド温度 (TE-2-3-69L1) : 39.4 スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1) : 39.2 RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1) : 29.5 (12/2 11:00 現在)	RPV下部ヘッド温度 (TE-2-3-69L1) : 36.1 スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1) : 36.4 RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1) : 26.4 (12/24 11:00 現在)		
原子炉格納容器内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A) : 27.9 HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F) : 26.6 (12/2 11:00 現在)	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A) : 24.3 HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F) : 22.7 (12/24 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B) : 40.4 SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1) : 40.2 (12/2 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B) : 37.6 SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1) : 37.0 (12/24 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A) : 37.9 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1) : 36.8 (12/2 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A) : 34.9 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1) : 32.5 (12/24 11:00 現在)		
原子炉格納容器圧力	107.0kPa abs (12/2 11:00 現在)	107.0kPa abs (12/24 11:00 現在)	4.99kPa g (12/2 11:00 現在)	5.59kPa g (12/24 11:00 現在)	0.24kPa g (12/2 11:00 現在)	0.26kPa g (12/24 11:00 現在)		
窒素封入流量 <sub>1</sub>	RPV : 13.39Nm <sup>3</sup> /h PCV : 21.04Nm <sup>3</sup> /h (12/2 11:00 現在)	RPV : 13.32Nm <sup>3</sup> /h PCV : 20.94Nm <sup>3</sup> /h (12/24 11:00 現在)	RPV : 16.18Nm <sup>3</sup> /h PCV : -Nm <sup>3</sup> /h <sub>2</sub> (12/2 11:00 現在)	RPV : 16.71Nm <sup>3</sup> /h PCV : -Nm <sup>3</sup> /h <sub>2</sub> (12/24 11:00 現在)	RPV : 17.15Nm <sup>3</sup> /h PCV : -Nm <sup>3</sup> /h <sub>2</sub> (12/2 11:00 現在)	RPV : 17.14Nm <sup>3</sup> /h PCV : -Nm <sup>3</sup> /h <sub>2</sub> (12/24 11:00 現在)		
原子炉格納容器水素濃度 <sub>3</sub>	A系 : 0.00vol% B系 : 0.03vol% (12/2 11:00 現在)	A系 : 0.10vol% B系 : 0.08vol% (12/24 11:00 現在)	A系 : 0.07vol% B系 : 0.07vol% (12/2 11:00 現在)	A系 : 0.06vol% B系 : 0.07vol% (12/24 11:00 現在)	A系 : 0.22vol% B系 : 0.21vol% (12/2 11:00 現在)	A系 : 0.21vol% B系 : 0.18vol% (12/24 11:00 現在)		
原子炉格納容器放射能濃度 (Xe135)	A系 : 1.78E-03Bq/cm <sup>3</sup> B系 : 2.06E-03Bq/cm <sup>3</sup> (12/2 11:00 現在)	A系 : 2.34E-03Bq/cm <sup>3</sup> B系 : ND(1.84E-03Bq/cm <sup>3</sup> 以下) (12/24 11:00 現在)	A系 : ND(2.3E-01Bq/cm <sup>3</sup> 以下) B系 : ND(2.2E-01Bq/cm <sup>3</sup> 以下) (12/2 11:00 現在)	A系 : ND(2.3E-01Bq/cm <sup>3</sup> 以下) B系 : ND(2.2E-01Bq/cm <sup>3</sup> 以下) (12/24 11:00 現在)	A系 : ND(3.4E-01Bq/cm <sup>3</sup> 以下) B系 : ND(3.4E-01Bq/cm <sup>3</sup> 以下) (12/2 11:00 現在)	A系 : ND(3.4E-01Bq/cm <sup>3</sup> 以下) B系 : ND(3.4E-01Bq/cm <sup>3</sup> 以下) (12/24 11:00 現在)		
使用済燃料プール水温度	17.5 (12/2 11:00 現在)	12.0 (12/24 11:00 現在)	13.3 (12/2 11:00 現在)	12.8 (12/24 11:00 現在)	13.0 (12/2 11:00 現在)	12.8 (12/24 11:00 現在)	23 (12/2 11:00 現在)	22 (12/24 11:00 現在)
FPC 貯蔵タンク水位	3.32m (12/2 11:00 現在)	3.32m (12/24 11:00 現在)	2.57m (12/2 11:00 現在)	4.26m (12/24 11:00 現在)	4.16m (12/2 11:00 現在)	3.29m (12/24 11:00 現在)	34.73 × 100mm (12/2 11:00 現在) 4	33.52 × 100mm (12/24 11:00 現在) 4

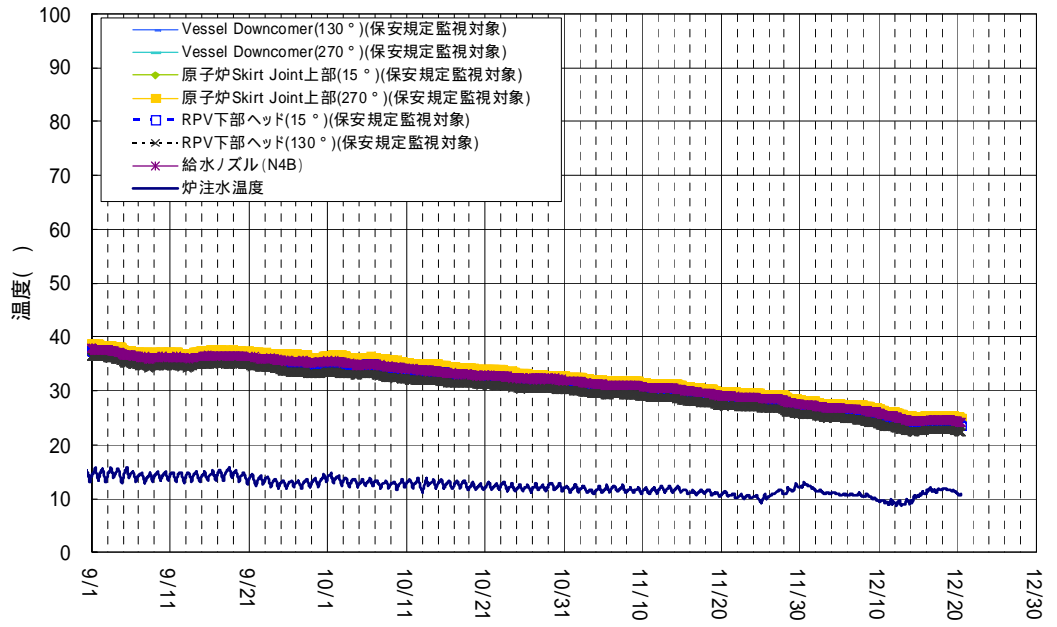
1: 使用状態の温度・圧力で流量補正した値を記載する。  
 2: 窒素封入停止中  
 3: 指示値がマイナスの場合は0.00vol%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計器精度によりマイナス表示される場合があるため)  
 4: 本設計器隔離中の為、仮設計器による換算値を記載。

1～3号機の原子炉压力容器底部温度、格納容器気相部温度は、約25～約45 (12/24現在)である。  
 格納容器内圧力や格納容器からの放射性物質の放出量等のパラメータについては有意な変動はなく、総合的に冷温停止状態を維持と判断。  
 なお、12/7より1号機S/Cへの窒素封入を再開し、S/C内の残留水素を窒素にて置換していることから、1号機PCV内水素濃度が上昇。  
 また、12/17より効率的な冷却のため2号機、3号機の注水流量をそれぞれ0.5m<sup>3</sup>/h程度減らし、現在温度上昇傾向を監視中。

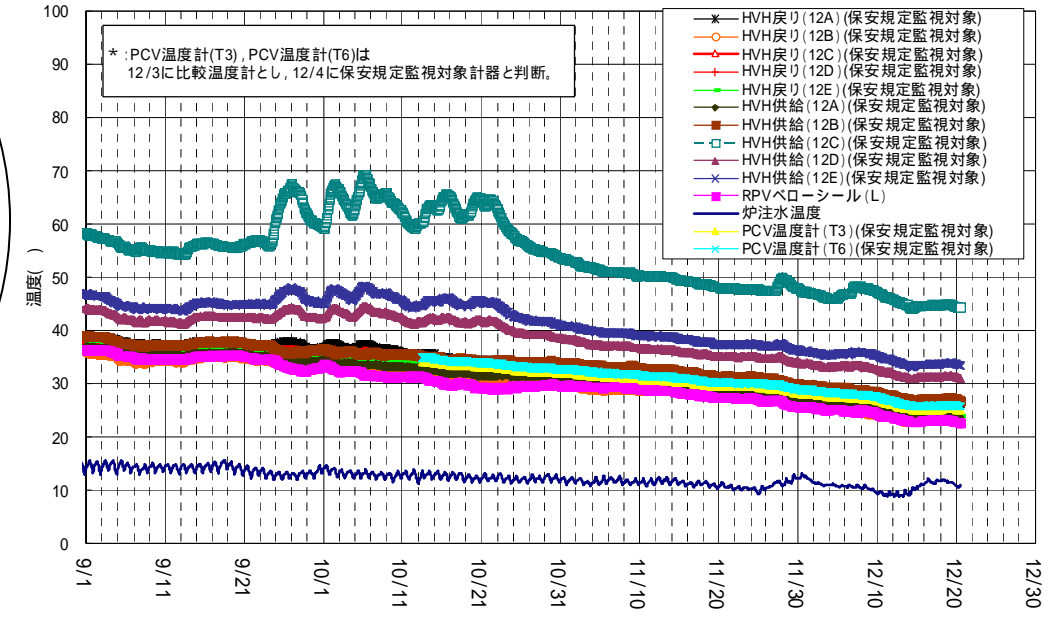
# 1号機



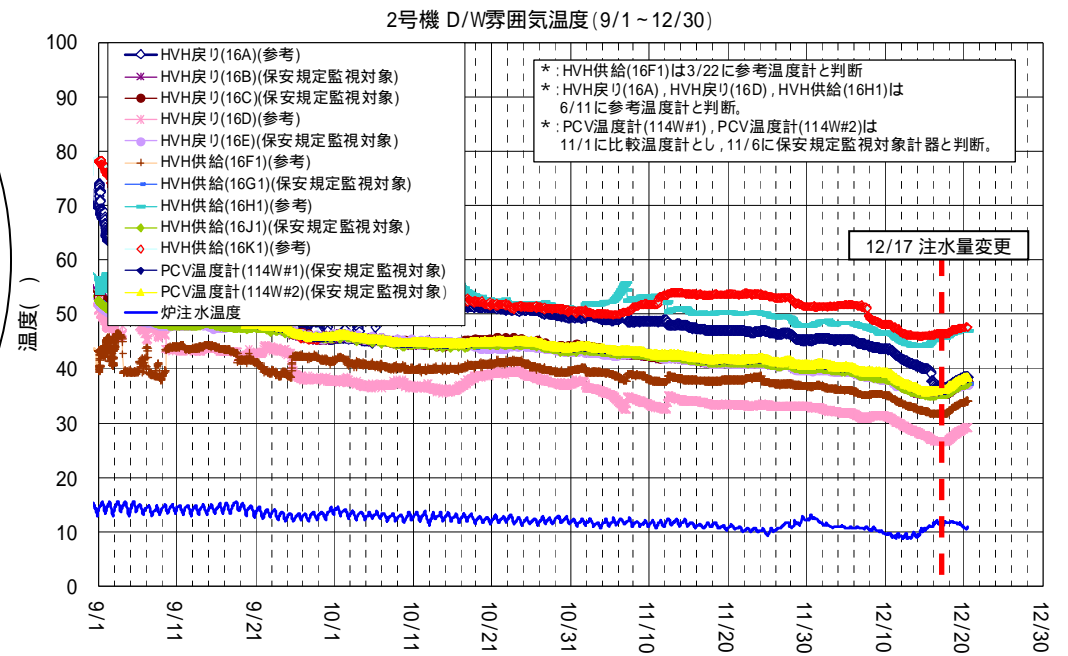
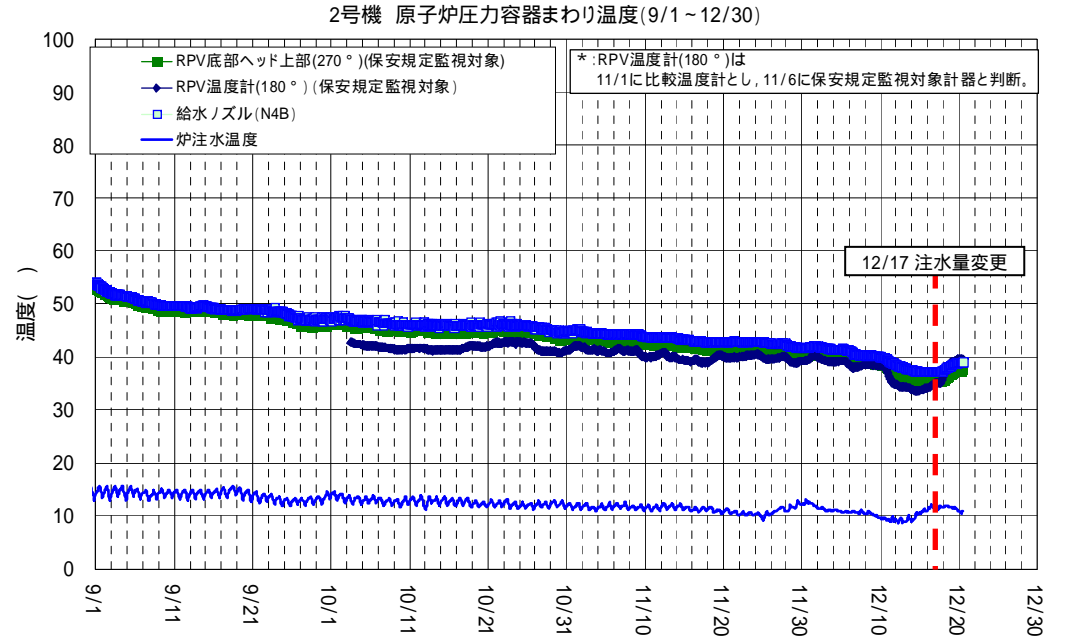
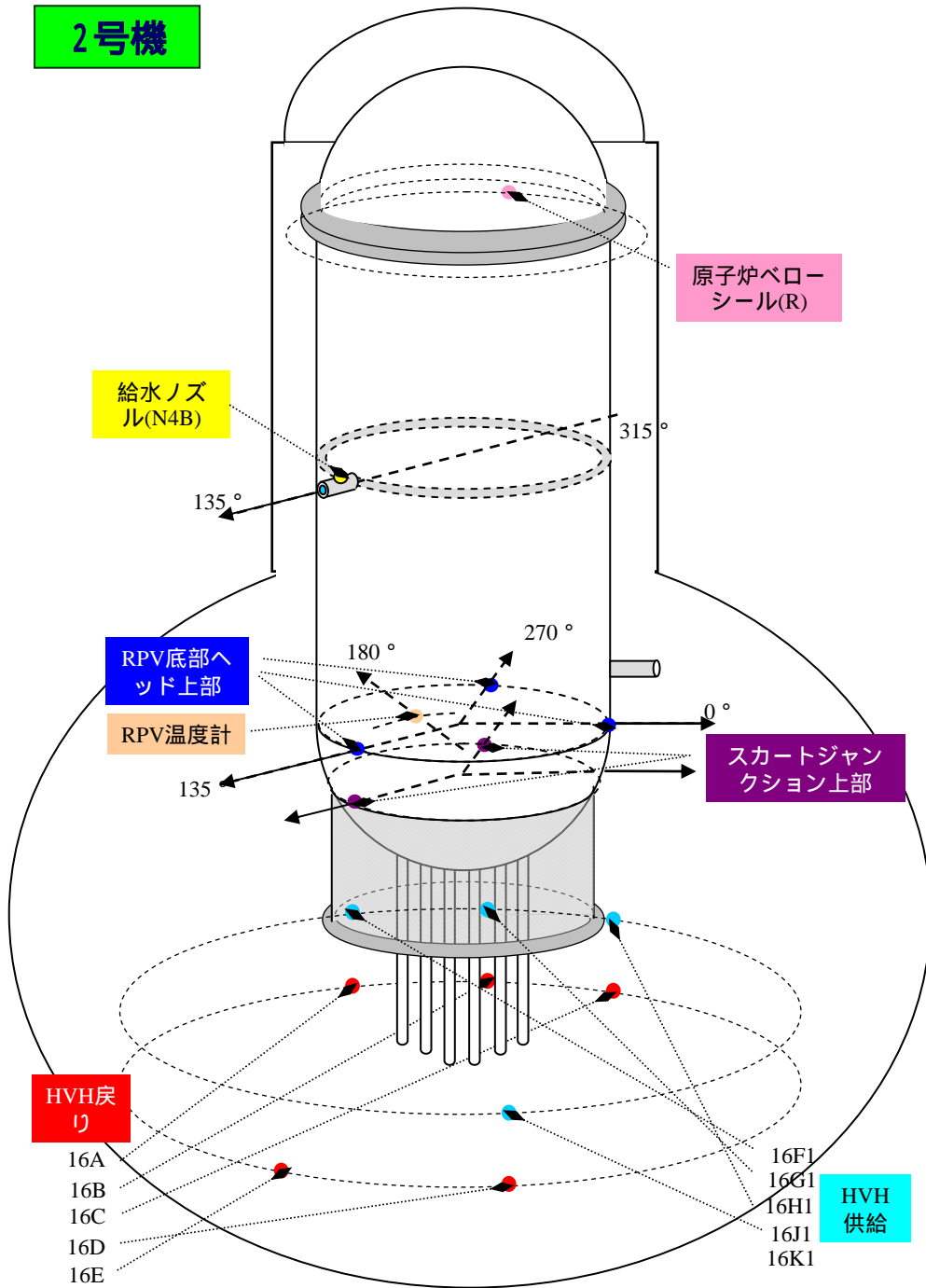
1号機 原子炉压力容器まわり温度(9/1~12/30)



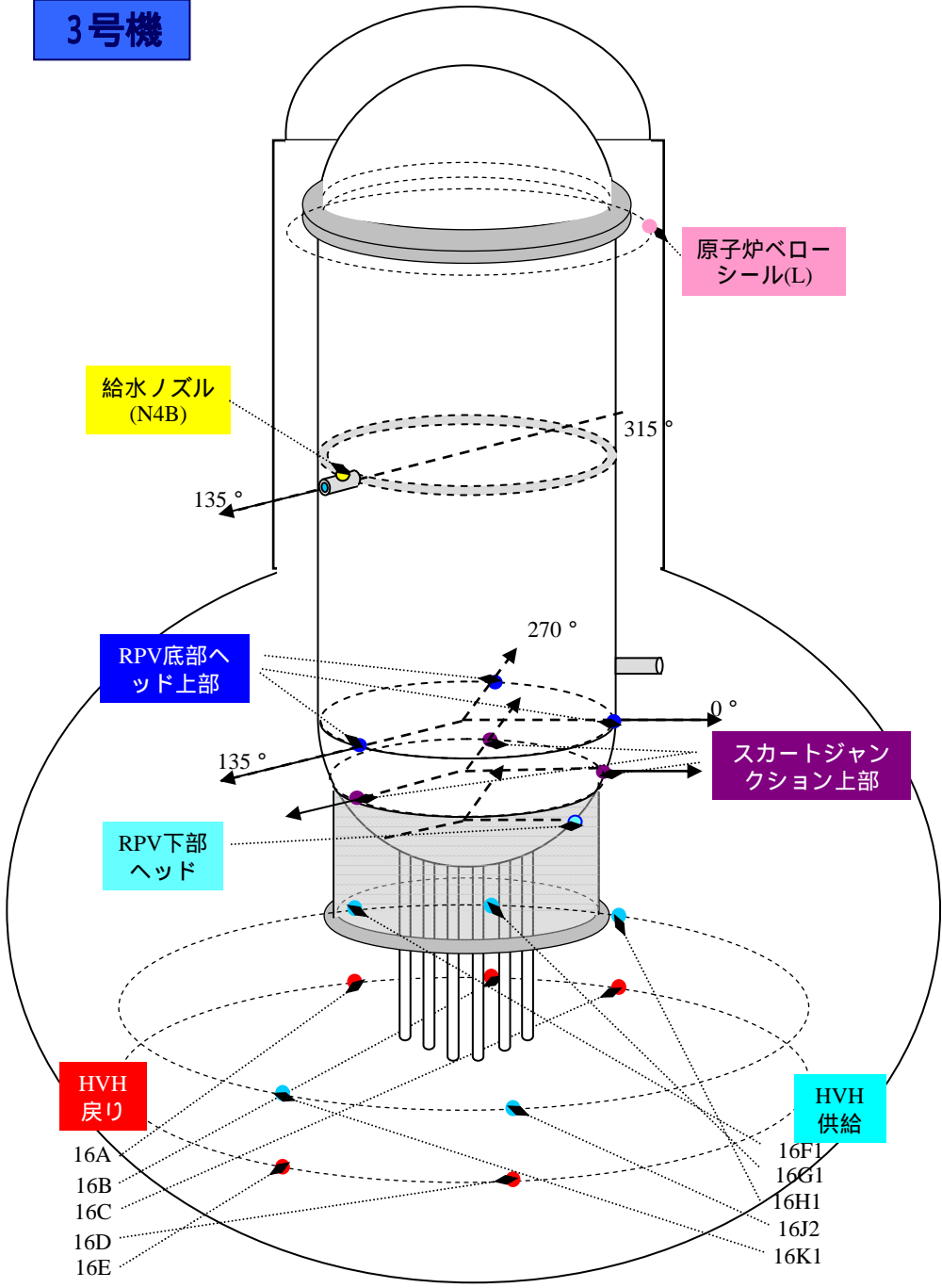
1号機 D/W雰囲気温度(9/1~12/30)



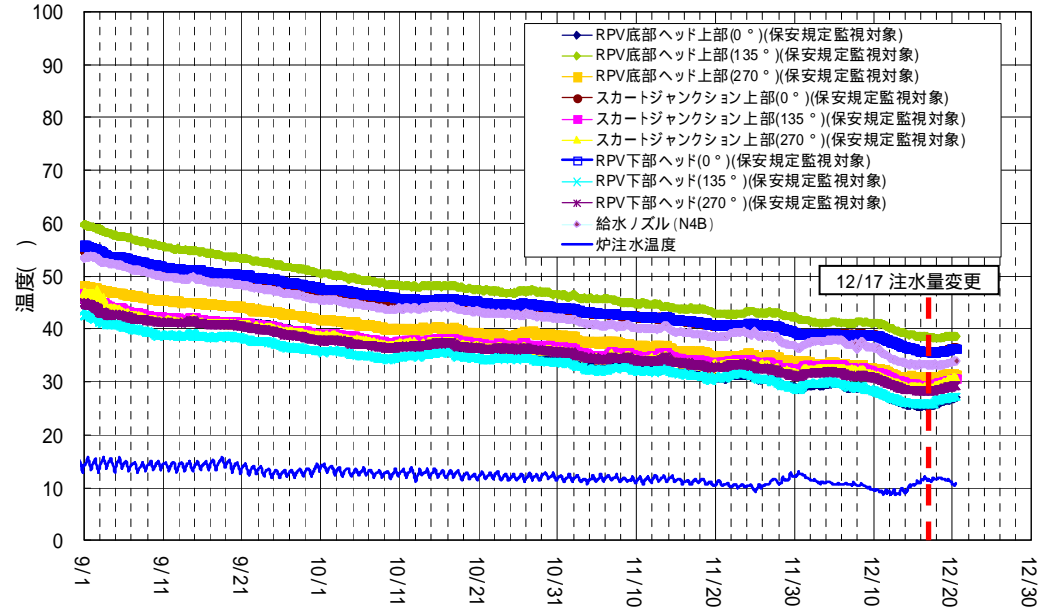
**2号機**



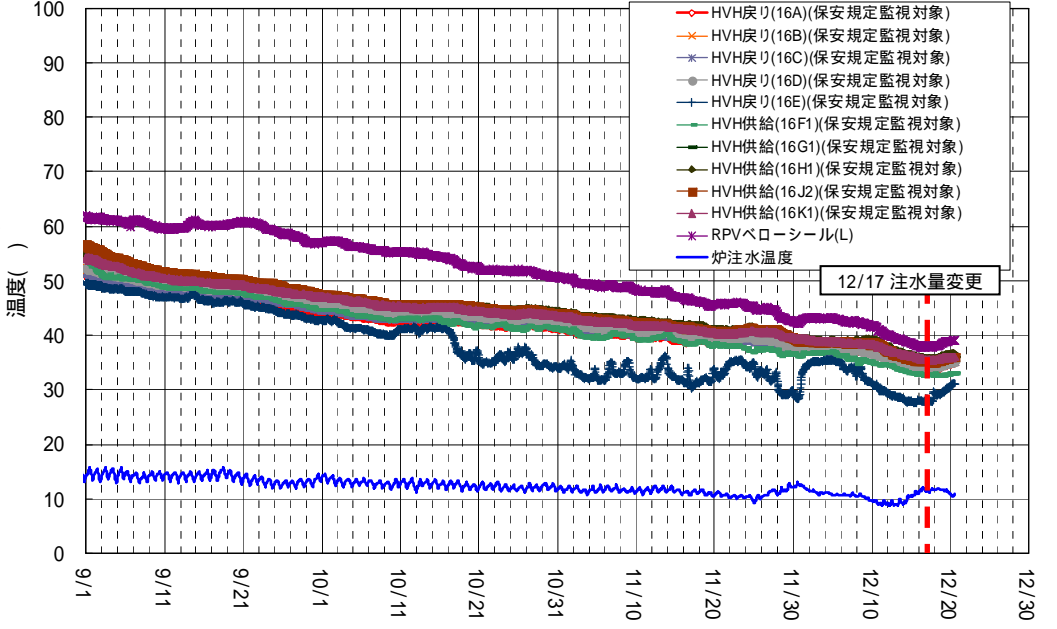
# 3号機



3号機 原子炉压力容器まわり温度(9/1~12/30)



3号機 D/W雰囲気温度(9/1~12/30)



滞留水の貯蔵及び処理の状況概略

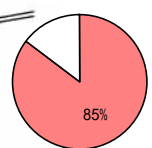
- 建屋内滞留水水位及び貯蔵量
- ・建屋内滞留水水位は運転上の制限を満足
- ・処理装置(第二セシウム吸着装置)は運転中
- 廃棄物発生量
- ・除染装置停止中のため、廃スラッジ貯蔵量は変動なし
- 処理水タンク貯蔵量
- ・淡水化装置(RO方式)による処理により、  
処理後の淡水受タンク及び濃縮塩水タンク貯蔵量は変動あり
- ・蒸発濃縮装置は全台停止中
- 5, 6号機滞留水貯蔵量
- ・構内散水によりF・Hエリアタンク貯蔵量は変動あり

建屋内滞留水水位及び貯蔵量

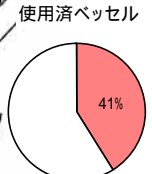
施設	貯蔵量	T/B建屋内水位
1号機	約13,900m <sup>3</sup>	OP.2.784
2号機	約22,100m <sup>3</sup>	OP.3.074
3号機	約23,400m <sup>3</sup>	OP.3.009
4号機	約17,900m <sup>3</sup>	OP.2.986
合計	約77,300m <sup>3</sup>	

貯蔵施設	貯蔵量	水位
プロセス主建屋	約13,550m <sup>3</sup>	OP.3.631
高温焼却炉建屋	約3,660m <sup>3</sup>	OP.2.449
合計	約17,210m <sup>3</sup>	

廃棄物発生量

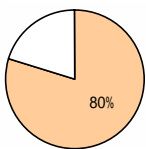


保管量:597/700[m3] 3



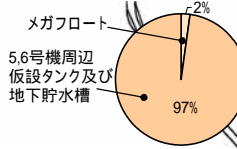
保管量:468/1137体 1

F・Hエリアタンク



水量:11100/13900[m3] 2,3,4

メガフロート



水量:7995/8000[m3] 2,3,5

5, 6号機滞留水貯蔵量

炉注水量(目標値)  
1号機:108m<sup>3</sup>/日  
2号機:132m<sup>3</sup>/日  
3号機:132m<sup>3</sup>/日

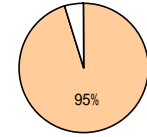
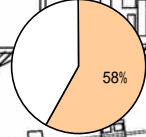
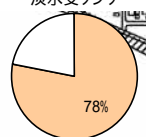
ろ過水タンク

水量:24541/31400[m3] 2,3

水量:5513/9500[m3] 2,3

水量:210244/220500[m3] 2,3

処理水タンク貯蔵量

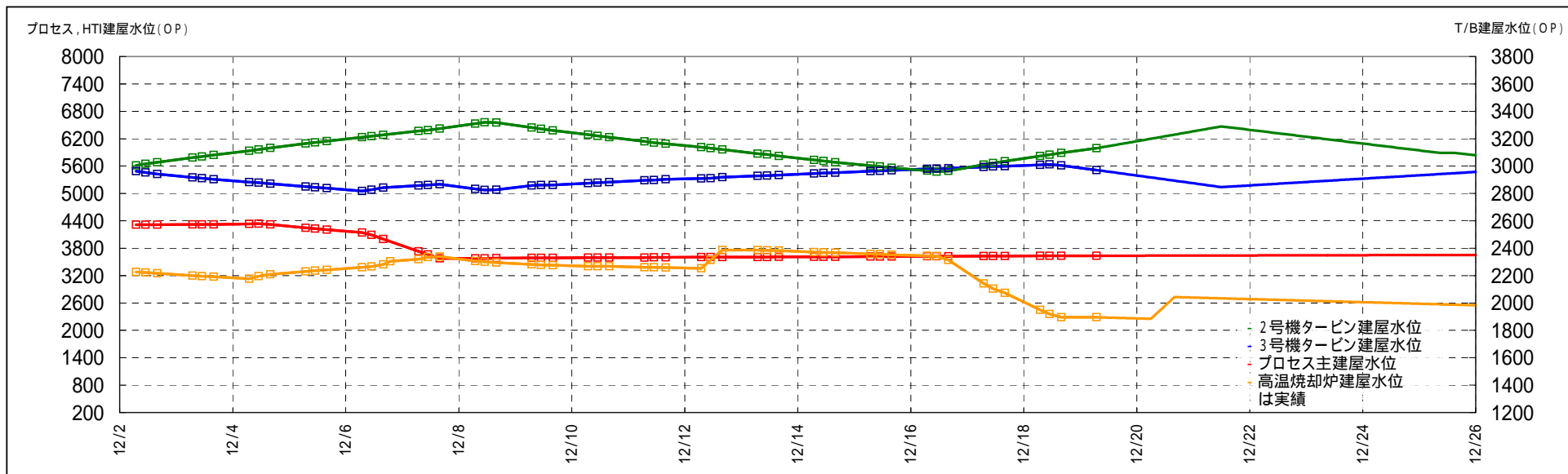


- 第二セシウム吸着装置使用済ベッセルを含む
- 装置稼動中につき水位が静定しないため参考扱い
- 貯蔵容量は運用上の上限を示す  
(タンクの貯蔵容量は10の位を切り捨てて表記)
- Hエリアの増設タンクのうち、3千トン分を5.6号機滞留水用に使用
- 12月16日、メガフロートから5.6号機周辺仮設タンク及び地下貯水槽への移送終了

- 中低レベル(既設)
- 中低レベル(追設予定)
- 高レベル(既設)
- 高レベル(追設予定)
- 移送ホース布設ルート
- 淡水注水ルート



2, 3号機タービン建屋及びプロセス主建屋, 高温焼却炉建屋の水位グラフ



処理装置の稼働状況

